

市街地桜めぐりコース

歩行距離 約7.1km
所要時間 約2時間22分
施設の見学時間は含みません

桜の名所として有名な神社・仏閣をまわり、自然豊かな新河岸川沿いを散策し、春の一日を満喫するコースです。

シーズン：春
移動手段：徒歩



赤間川公園～濯紫公園～北公民館
前までの新河岸川散策コースのスタート地点です。



氷川神社の境内を裏手へまわると、500mものソメイヨシノの桜並木が続きます。昭和32年(1957)に戦没者慰霊のために苗を寄贈したことがはじまりです。川面にはえる桜は見事です。氷川神社裏の桜は^{はまれぐさ}「誉桜」の名で呼ばれています。



島崎藤村ゆかりの寺院で、藤村が義母に贈った茶室「不染亭」や藤村書の「不染の碑」があります。市内では一番早く咲く桜で、本堂前の樹齢100年以上のしだれ桜は特に有名です。



日光、久能山と並ぶ三大東照宮のひとつで、徳川家康を祀った神社です。隨身門・鳥居・拝殿・唐門・本殿はすべて国の重要文化財です。
参道脇には松平信綱お手植えのエドヒガンサクラがあります。



川越大師として親しまれています。家光誕生の間や春日局化粧の間をはじめ、多くの建物が重要文化財に指定されています。境内には数多くの桜の古木があり、夢にはえる桜はみごとです。



広く親しまれています。子授かり、安産の神様として知られ、多くの伝説も残る神社です。神社の入口にある公園に桜の木があり、子どもたちが花吹雪の下で遊んでいます。

入館料、開館時間、定休日等は、各施設にお問い合わせ下さい。

市街地エリアで季節の散策を楽しむコース